

Global Design Lecture

ビッグデータを活用した 社会・経済の実証分析

2月27日（木） 14:50～16:20
工学部2号館3階 電気系会議室1AB

講師：大西 立頭・情報理工学系研究科 准教授

ソーシャルICT研究センター/数理情報学専攻(兼任)

概要：情報通信技術と計算機性能の向上により、観測したビッグデータをスーパーコンピュータを活用して分析することで、動的で複雑な社会・経済システムを実証科学の視点から研究できるようになってきている。約100万件の中古マンションの売買データを用いた不動産バブル分析、日本企業約100万社の取引関係についての複雑ネットワーク分析、ティックデータを用いた金融市場の分析などの研究を紹介し、ビッグデータを活用した社会・経済の実証分析の可能性について解説する。

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (gcl_pim@adm.i.u-tokyo.ac.jp)